

## 競 技 注 意 事 項

本大会は、2009年度財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による

### 1. 招集について

- (1) 競技者招集は、100mスタート後付近で行う。
- (2) 招集完了時刻は、予選・準決・決勝ともに競技開始時刻を基準として次の通りである。  
この時刻に遅れた者は、競技に参加しないものとして取り扱うので注意すること。

|         | 種目                            | 組        | 招集開始・完了時刻 |          |
|---------|-------------------------------|----------|-----------|----------|
|         |                               |          | 招集開始時刻    | 招集完了時刻   |
| トラック競技  | 100m                          | 1～8組     | 競技開始30分前  | 競技開始15分前 |
|         |                               | 9～16組    | 競技開始15分前  | 競技開始時刻   |
|         |                               | 17～26組   | 競技開始時刻    | 競技開始15分後 |
|         | 800m                          | 1～4組     | 競技開始30分前  | 競技開始15分前 |
|         |                               | 5～7組     | 競技開始15分前  | 競技開始時刻   |
| 1500m   | 1～5組                          | 競技開始30分前 | 競技開始15分前  |          |
|         | 6～10組                         | 競技開始15分前 | 競技開始時刻    |          |
| 3000m   | 1～2組                          | 競技開始30分前 | 競技開始15分前  |          |
|         | 3～5組                          | 競技開始10分前 | 競技開始5分後   |          |
|         | その他(準決・決勝含)                   |          | 競技開始30分前  | 競技開始15分前 |
| フィールド競技 | 走高跳・走幅跳・砲丸投・<br>円盤投・ジャベリックスロー |          | 競技開始45分前  | 競技開始30分前 |

- (3) リレーオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前までに競技者係へ提出のこと。

### 2. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、主催者で準備し、競技者受付係で交付するので、そのままの大きさと胸と背に確実に固定すること。ただし、走高跳に出場する競技者は胸または背につけるだけでよい。
- (2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカードを貸与するので、パンツの右側につけること。なお、腰ナンバーカードは競技終了の都度、フィニッシュ地点付近で返却すること。

### 3. 競技について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載順による。
- (2) すべての短距離走・ハードル走・リレーにおいて、予選からスターティングブロックの使用を認める。速やかにセットすること。
- (3) 準決勝・決勝の組合せ及びレーン順は主催者で公平に抽選し、競技者招集所付近に掲示する。
- (4) トラック競技で棄権者があるときは、そのレーンはあける。
- (5) セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (6) 800mはセパレートスタートで行う。

- (7) 3000mはグループスタートで行う。
- (8) 棄権する場合は、競技者係に備え付けてある届出用紙に所定の事項を記入し、競技者係主任に提出すること。
- (9) 走幅跳において、トップ8が決定した後の残り3回の試技は、各自が使用したピットにおいて行う。
- (10) リレーのマーカ―は各チームで用意する。
- (11) 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものに限る。
- (12) 本競技場は全天候のため、使用する競技用スパイクは競技規則第143条を参照されたい。
- (13) ハードル種目の規定

| 区 分 | ハードル間 | 高 さ    | 区 分 | ハードル間 | 高 さ    |
|-----|-------|--------|-----|-------|--------|
| 男子A | 9.14m | 0.991m | 女子A | 8.50m | 0.762m |
| 男子B | 9.14m | 0.914m | 女子B | 8.00m | 0.762m |
| 男子C | 8.50m | 0.840m | 女子C | 8.00m | 0.762m |

(14)投てきの重量

| 区 分    | 種 目 | 重 量     | 区 分    | 種 目 | 重 量     |
|--------|-----|---------|--------|-----|---------|
| 男子AB共通 | 円盤投 | 1.000kg | 女子AB共通 | 円盤投 | 1.000kg |
| 男子 A   | 砲丸投 | 5.000kg | 女子 B   | 砲丸投 | 2.721kg |
| 男子 C   | 砲丸投 | 2.721kg | 女子 C   | 砲丸投 | 2.721kg |

(15) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

| 区 分 | 練習   | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    |            |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------------|
| 男子A | 1.55 | 1.60 | 1.65 | 1.70 | 1.75 | 1.80 | 1.85 | 1.88 | 1.91 | 1.94 | 以後3cm刻みとする |
| 女子A | 1.25 | 1.30 | 1.35 | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.55 | 1.58 | 1.61 | 1.64 | 以後3cm刻みとする |

\* 第1位が同成績の場合は、バ - の上げ下げは2 cmとする。

#### 4. 表彰について

- (1) 各種目の入賞者、第8位までに賞状を授与する。
- (2) 第3位までの入賞者は表彰台で表彰を行うので、競技終了後ただちに正面スタンド下表彰席に集合すること。
- (3) 第4位以下の入賞者は、結果発表後30分以降に表彰係(本部裏通路)に取りに来ること。

#### 5. 練習について

- (1) 練習は競技役員の指示に従い、安全に行うこと。
- (2) 9時45分まではトラック全周を使用できる。
- (3) ハードル練習時間

第1日 9月12日(土)

|          |               |
|----------|---------------|
| ホームストレート | 9:00 ~ 9:50   |
| バックストレート | 13:40 ~ 14:10 |

第2日 9月13日(日)

|          |               |
|----------|---------------|
| ホームストレート | 9:00 ~ 9:50   |
| バックストレート | 13:20 ~ 13:50 |

## 6. その他

- (1) 申込後の種目の変更は認めない。
- (2) 各競技場所へは必ず競技者係の誘導に従うこと。
- (3) 場内における練習は、すべて審判員の指示に従うこと。
- (4) 競技場内に商品名のついた衣類やバッグを持ち込む場合、以下の規定を守ること。  
ベスト/レオタード 面積 $30\text{ cm}^2$ 、縦 $4\text{ cm}$ 以内、ロゴ全体では縦 $5\text{ cm}$ 以内1ヶ所とする。  
トレーニングウェア等 面積 $40\text{ cm}^2$ 、文字は縦 $4\text{ cm}$ 以内、ロゴ全体では縦 $5\text{ cm}$ 以内1ヶ所とする。  
下半身の衣類 面積 $20\text{ cm}^2$ 、縦 $4\text{ cm}$ 以内1ヶ所とする。  
バ ッ グ 面積 $25\text{ cm}^2$  以内で2ヶ所(同一のものでなければならない)  
競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。  
詳細は、「競技会における広告および展示物に関する規定」(競技者の衣類)の項参照のこと。
- (5) 競技中の事故については、主催者で応急処置はするが以後の責任は負わない。
- (6) 盗難などの防止につとめ、各自で管理すること。
- (7) ゴミは持ち帰りに協力すること。自分のゴミはすべて持ち帰ること。